

# 分科会予算調査報告書(平成30年度当初予算)

## 平成28年度決算審査評価事業

( 都市経済分科会 No.3 )

(所属課, 事業コード) 事業名	( 商工観光課, 5587 ) 広域観光対策事業 ※P140		
予算額	平成28年度	60,693千円	
	平成29年度	11,448千円	前年度比 49,245千円 減
	平成30年度	37,015千円	前年度比 25,567千円 増
決算評価	改善		
<p><b>【予算増減理由】</b>          &lt;目的に対する予算の必要性&gt;          自治体単独での観光事業だけでは十分な誘客に繋がらないことから、鹿行5市の観光資源を組み合わせることで相互補完しつつ、展開していくことが必要であり、(一社)アントラーズホームタウンDMOの創業時支援及び地域おこし協力隊確保の予算は必要である。</p> <p><b>【決算審査における検討点, 争点】</b>          &lt;事業目的に対する内容の造り込み&gt;          アントラーズホームタウンDMOが一般社団法人として平成30年1月に法人化され、事業計画も作成されたことから、事業計画の効果も明確化されたことは評価できる。地方創生推進交付金の交付期間において、自走化できるよう事業基盤の構築支援を行うこと。</p> <p><b>【予算に生かされた点】</b>          &lt;得ようとする効果, 改善が見込まれる点&gt;          自走化のためには収益が必要となることは理解できるが、地域産業、経済の活性化へ繋がるよう地域に還元されるような工夫も取り入れること。</p> <p><b>【調査結果】</b>          観光地域づくりという(一社)アントラーズホームタウンDMOの本来目的をしっかりと見据え、鹿行地区の資源・強みを活かした事業展開に取り組み、官民広域連携により、地域経済の活性化が図られることを期待するものである。</p>			